

SuperSports XEBIO 大分県フットサルリーグ2019

大会要項

1. 主催 一般社団法人大分県サッカー協会
2. 主管 大分県フットサル連盟
3. 大会名 SuperSports XEBIO 大分県フットサルリーグ2019(Division1、Division2)
4. 協賛 ゼビオ株式会社
5. 開催期間 2019年4月から2020年2月
6. 会場 大分市コンパルホール体育室、佐伯市総合体育館、別府市総合体育館(べっぶアリーナ)
7. 表彰 Division1、Division2とも優勝チームに賞状を授与する(Division1は2位も表彰する)。
得点王はDivision1、Division2それぞれで決定する。
8. 参加チーム ①Division1は以下の9チームとする。
 - ・SuperSportsXEBIO九州フットサルリーグ2018(以下「2018九州リーグ」という。)において、大分県フットサルリーグに降格したチーム
 - ・SuperSportsXEBIO大分県フットサルリーグ2018(以下、「2018県リーグ」という。)Division1 1位～5位のチーム
 - ・2018県リーグDivision2 1位、及び2位のチーム
 - ・2018県リーグDivision1 6位と2018県リーグDivision2 3位チームの入替戦によりDivision1に残留またはDivision2から昇格したチーム②Division2は以下の8チームとする。
 - ・2018県リーグDivision1 7位及び8位のチーム
 - ・2018県リーグDivision2 4位・6位・7位のチーム(5位チームは不参加)
 - ・2018県リーグDivision1 6位と2018県リーグDivision2 3位チームの入替戦によりDivision1より降格またはDivision2に残留したチーム
 - ・2018大分市フットサルリーグ(以下「2018大分市リーグ」という。)1部の上位1チーム
 - ・2018県リーグDivision2 8位と2018大分市リーグ1部 2位チームの入替戦によりDivision2に残留または大分市リーグから昇格したチーム
9. 参加資格 ①一般財団法人日本フットサル連盟(以下、「JFF」という。)に加盟承認された単独チームであること。
②公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
③第1項に所属する選手は、2004年4月1日以前に生まれた選手で構成されていること。~~男女問わない。~~
④外国籍選手は1チームあたり4名までの登録を認める。但し同時出場は2名までとする。
⑤チームの責任において傷害保険に加入していること。
⑥大分県フットサル連盟(以下、「OFF」という。)が規定する級・人数のフットサル審判員資格者、及びフットサル・サッカー指導者資格者を有するチームであること。
⑦U-23(1997年4月1日以降生まれ)の選手に限り、下位カテゴリーである大分市フットサルリーグに所属しながら県リーグに出場可とする(大分県フットサルリーグ特別指定選手制度)。但し各チームの受け入れ可能人数は1チームあたり2名を上限とする。さらに希望する選手は、特別指定選手申請書を提出し、県連盟の許可を得る(様式は別途案内)。
10. 参加申込 2019年3月2日開催の大分県フットサルリーグ参加説明会に必ず出席の上、以下の手続きを期間内に行うこ

と。

・大会参加申込み(公益財団法人日本サッカー協会web登録サイト『kickoff』(以下「kickoff」という。)
にて)———受付期間 2019年4月1日(月)～4月7日(日)

11. 参加料 ①参加料はリーグ戦試合数×8,000円とする。
参加料は、前半戦分をリーグ戦第1節時に支払い、後半戦分を第6節時に現金にて支払うこと。
12. 追加登録 ①選手及び役員の追加登録及び登録内容変更は、JFAにkickoffにて申請し、許可を受けた選手及び役員について、申請が受理された日から7日目より出場することができる。
②日本フットサルリーグ、地域リーグ、他県リーグ、SuperSports XEBIO 大分県フットサルリーグ2019(以下、「2019県リーグ」という。)他カテゴリーからの移籍については、申請受理7日目から出場できるものとする。但し、申請書の提出(kickoffにて手続き)は、出場希望日の14日前までとする。
③追加登録については、2019年11月末日までに追加登録完了した選手のみ出場可能とする。
④登録抹消された選手・役員の再登録は認めない。
⑤追加登録及び登録内容変更に関わる手続きは、kickoffにて行うこと。
13. 競技方法 Division1リーグ、Division2リーグ共にセントラル方式の1回戦総当たりリーグ戦および上位リーグ、下位リーグ(Division1については上位リーグ、中位リーグ、下位リーグ)戦とする。
14. 試合時間 ①Division1の試合は40分間(前・後半各20分プレーイングタイム)、Division2の試合は30分間(前・後半各15分プレーイングタイム)で、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。ハーフタイムは5分間とし、前半終了のブザーから後半開始のホイッスルまでの時間をいう。
15. 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
16. ユニフォーム等 ①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも。)
②チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
③シャツの前面、背面に選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
④選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。
⑤パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号を付けること。
⑥FPの張り番号は一切認めない。
⑦ユニフォームへの広告表示については、JFA『ユニフォーム規程』に基づき、承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。なお、県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。 ※ユニフォームへの広告表示を行うチームは、県連盟に事前報告を行うこと。
⑧その他の事項についてはJFA『ユニフォーム規程』に則る。
⑨シューズは、靴底の設置面が鉛色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。)違反があった選手は、当該試合の出場は認めないものとする。
17. 選手数 キックオフ時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。
18. 警告・退場について【懲罰規程を適用】
警告を累積3回受けた選手は、次の1試合は出場停止とする(2019県リーグ(入替戦を含まない)に適用)。
また退場処分を受けた選手は、次の1試合は出場停止とし、以後の処置は大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
【JFA懲罰規程抜粋】

第4条〔退場による公式試合の出場停止処分の消化対象試合について〕

退場による公式試合の出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。処分が複数試合の場合は、順次、当該同一競技会におけるその次の試合において適用されるものとする。

第5条〔警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分の関係について〕

警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分は併科する。この場合、退場による公式試合の出場停止処分を先に消化するものとする。

第6条〔同一競技会にて消化しきれなかった出場停止処分の持ち越し〕

1. 第4条による出場停止処分が、同一競技会において消化しきれなかった場合、残存の出場停止処分は、当該出場停止処分を受けたチームが出場する直近の公式試合において、その処分を消化するものとする。

2. 前項に従う、残存の出場停止処分の存否の情報についての異なる競技会間の伝達に関しては、当該処分の通知を受けた選手等及びその所属するチームが連帯して責任を負うものとする。

3. 第1項に違反して試合に出場した場合、当該選手等及びその所属チームに対し本規程に従い懲罰を科すものとする。

19. 棄権の扱い 記録上のスコアは棄権チームの0対5とする。また、自チーム・対戦相手の運営・審判担当をすべて自チームの責任で手配・準備する。

20. 勝点 勝＝3点、分＝1点、負＝0点
但し1回戦総当たりリーグ戦終了時に①Division1 1～3位に1000点、4位～6位に100点 ②Division2 1位～4位に100点 の勝点を加算する。

21. 順位 ①勝点 ②全試合の得失点差 ③全試合の得点数 ④当該チーム同士の対戦結果 ⑤抽選の順に決定する。

22. 九州各県フットサルリーグ決勝大会出場権

本大会のDivision1優勝チームは、同年度に行われる九州各県フットサルリーグ決勝大会に出場する義務を負う。

23. 全日本フットサル選手権大分県大会出場権

本大会のDivision1全チーム及びDivision2上位3チーム(第7節終了時点)は、同年度に行われる全日本フットサル選手権大分県大会に出場する義務を負う。

24. 入替 Division1 9位は、Division2 1位と自動入替とする。

Division2 8位は、大分市フットサルリーグ部1部上位チームと自動入替とする。

その他の降・昇格、入替戦については、上位大会である第18回九州フットサルリーグにおけるOFF所属チームのリーグ戦結果によるため、別途内容を定め告知を行う。

25. 入替戦 ①Division1・Division2入替戦及びDivision2・大分市フットサルリーグ入替戦は、2020年3月の別途指定する日時に開催する。

②参加料は別途案内する。

③入替戦に登録できる選手及び役員は、県リーグ2019及び2018大分市フットサルリーグに登録されたものに限る。追加登録等は一切認めない。

④試合時間はDivision1・Division2入替戦は40分間(前後半各20分プレーイングタイム)、Division2・大分市フットサルリーグ入替戦は30分間(前後半30分プレーイングタイム)で行う。入替決定戦の延長戦、PK戦等を行わない。

26. 運営委員 各チームは、運営委員を1名選任しなければならない。運営委員は、OFF会場責任者の指示に従い大会運営を行うものとする。運営委員は所属選手の援助により大会運営を行う。
27. 運営会議 運営会議を不定期に開催する。
28. その他
- ①各試合の70分前(Division2 は 60 分前)に両チームの監督、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
 - ②ベンチに入ることができる人数は、役員4名以内(役員登録された者に限る)及び選手14名以内(スターティングメンバーを含む)の合計18名以内とする。
 - ③競技中交代要員選手は必ずビブスを着用すること。
 - ④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
 - ⑤本大会の規律・フェアプレー委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。
 - ⑥試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁償するものとする。併せて、場内外で負傷が発生した場合は、当該チームが処置をし、OFFは一切の責任も負わない。
 - ⑦チームは一般的なマナーを遵守すること。
 - ⑧2019県リーグに加盟しているチームは、年度途中にリーグを脱会することはできない。次年度解散する場合は、別途定める期日までに大分県フットサル連盟事務局へ報告しなければならない。
 - ⑨OFF規約及びリーグ要項に違反した行為等が生じた場合は、OFFの裁定に従わなければならない。
 - ⑩リーグ運営方法についての詳細は、2019年3月2日開催の参加説明会兼代表者会議資料にて補完する。